

第3回GIS実践講座のご案内

2006年4月4日
NPO法人電子自治体アドバイザークラブ

第3回 GIS 実践講座要綱

日時: 平成 18 年 4 月 21 日 (金) 受付: 13:00 ~ 13:30 会場: 奈良市北部会館 3 階
資料代: 1000 円
懇親会: 2000 円 ・時間 17:30 ~ 19:30 ・会場: 勝烈亭 (高の原駅から徒歩 5 分)
申込み先: NPO 法人電子自治体アドバイザークラブ (e-AAC)
E-mail : e-aac@s3.dion.ne.jp Tel / Fax : 0742-33-7863
・団体名 ・部門名 ・氏名 ・e-Mail アドレス ・電話番号 を記載してください。
・第 3 回 GIS 実践講座、懇親会 (参加の場合、該当に O)
申込み締切り: 4 月 14 日

セミナー : 「地理情報、位置情報コンテンツの最新動向」 13:40 ~ 15:10

【概要】

GIS は市町村における情報システムの重要な要素であり、その関連投資は大きな課題です。一方、インターネットの普及による社会の情報化に伴い、社会基盤としての整備が求められています。その重複投資を防ぎ持続的で安全な運用には公開標準仕様の確立と適用が重要です。本講演では GIS 技術の動向や標準化状況をレビューし、今後取り組むべき方向性について解説します。

【講師】 YRP ユビキタスネットワーク研究所 (東京大学坂村研究所) 高木悟氏

(g コンテンツ流通推進協議会 goSVG 委員会副委員長)

インターネット型地理情報システムアーキテクチャの考案とその普及活動。ユビキタスコンピューティングへの WEB・SVG・GIS 技術適用のための研究開発とその標準化を進めています。

< 休憩 > 15:10 ~ 15:20

セミナー : 「空間情報共有のための GLOBAL BASE」 15:20 ~ 16:50

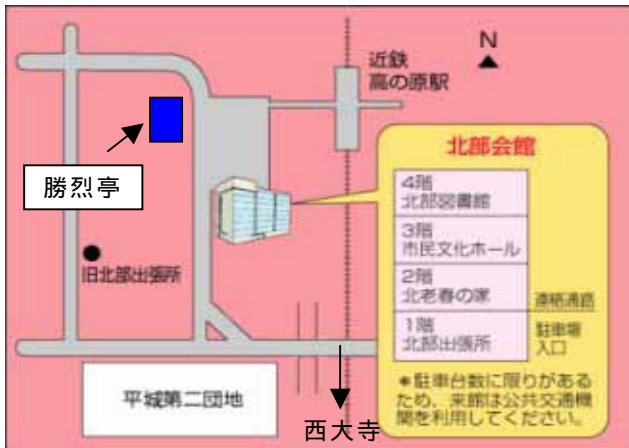
【概要】

近年地域ポータルと称して、歴史地理研究や観光へ地理情報の応用が試みられています。インターネット上に分散する無数の地理情報を繋ぎ合わせ、現実空間に近い一つの空間としての利用の仕方が一般的になる日がくるでしょう。既存 GIS のポータルサイトは、他のポータルサイトとの情報の重ね合せたり繋ぎ合せたりすることができません。既存 GIS がもつ問題点、そしてそれらを GLOBALBASE プロジェクトがどのように解決しようとしているのかを解説します。

【講師】 大阪市立大学助教授 森 洋久氏

東京大学坂村教授の下で助手、国際日本文化研究センター助教授を経て、現在大阪市立大学文学部地理学教室助教授。様々な学術資料のアーカイブの方法を研究して、様々な空間情報をインターネット上でつなぎ合わせる GLOBALBASE プロジェクトを推進しています。

【案内図】 奈良市 北部会館、 勝烈亭



【北部会館 所在地】

〒631-0805 奈良市右京 1 丁目 1 番地の 4

【電話】 0742-71-5747

交通便：近鉄京都線 高の原駅下車
徒歩数分

駐車場：最初の 1 時間は無料、
以後 1 時間単位で 300 円

【勝烈亭】 高の原駅から徒歩 5 分

<http://www.city.nara.nara.jp/syksyo/syuttyou03.htm>

【共催】：奈良大学文学部地理学教室 (<http://www.nara-u.ac.jp/>)

NPO法人電子自治体アドバイザークラブ(e-AAC) (<http://e-aac.naist.jp/e-AAC/>)

【後援】：奈良県、奈良県市長会、奈良県町村会、奈良県中小企業支援センター、日本測量協会、地理情報システム学会、GIS 総合研究所、奈良県測量設計業組合、奈良県土地家屋調査士会

【協力団体】：YRP コピキタスネットワーク研究所、ESRI ジャパン(株)、インフォマティクス(株)、日本GPSソリューションズ(株)、大阪市立大学、総合システムサービス(株)、NTT 西日本(株)、富士通(株)、(内閣府認証 NPO)GIS 総合研究所、西宮市

【第 1 回 GIS 実践講座の実施風景】

(2 月 24 日、奈良大学コンピュータルーム)



【第 2 回 GIS 実践講座の実施風景】

(3 月 24 日 奈良大学コンピュータルーム)



詳しくは、GIS実践講座の報告(URL: <http://e-aac.naist.jp/e-AAC/>)をご覧ください。